

# 令和7年度 第3回 市内合同研修会(感染対策講演会) 受講者アンケート結果

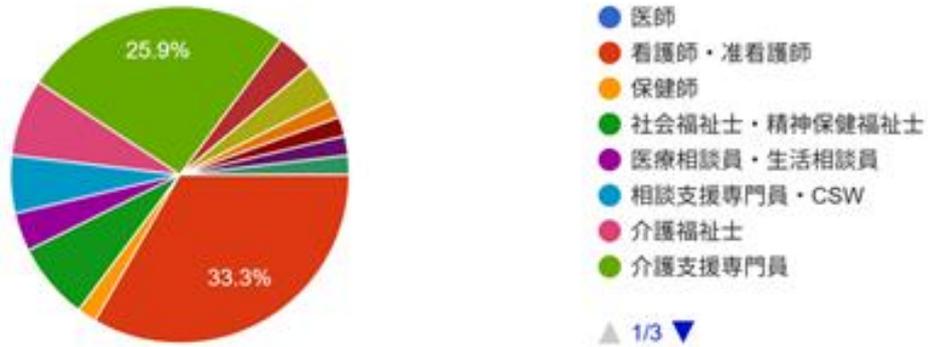
令和8年1月15日

テーマ『新興感染症対策 ～平時の感染対策は出来ている?～』  
講師:総合青山病院 感染管理認定看護師 加藤 真弓 氏

会場 豊川市医師会館  
受講者数 107名  
アンケート回答者 54名

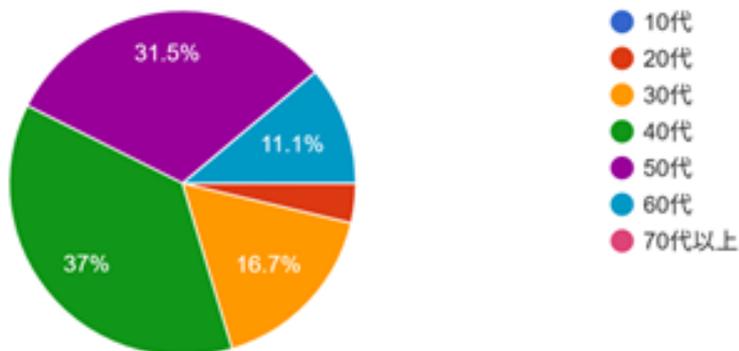
## 1.あなたの職業・職種について、お伺いします。

54件の回答



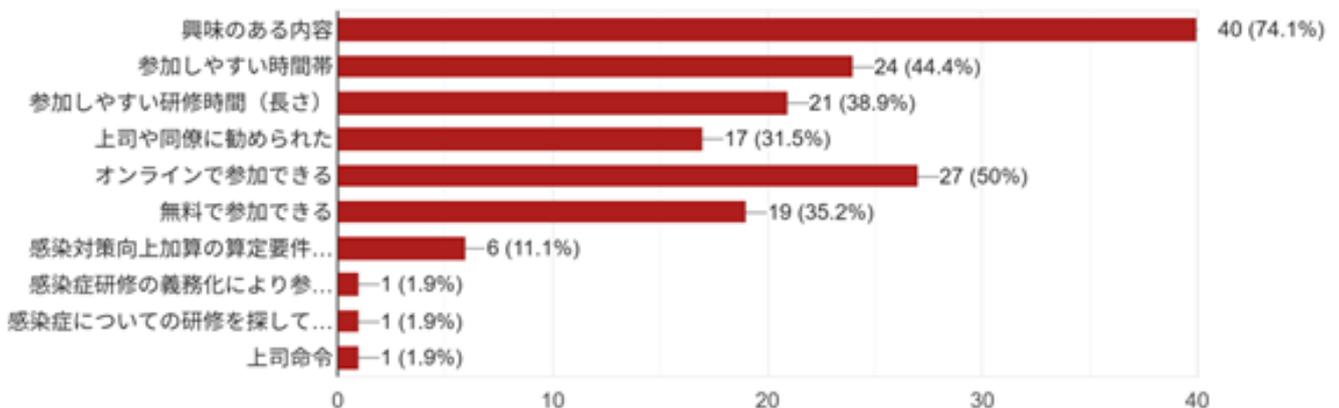
## 2.あなたの年代について教えてください。

54件の回答



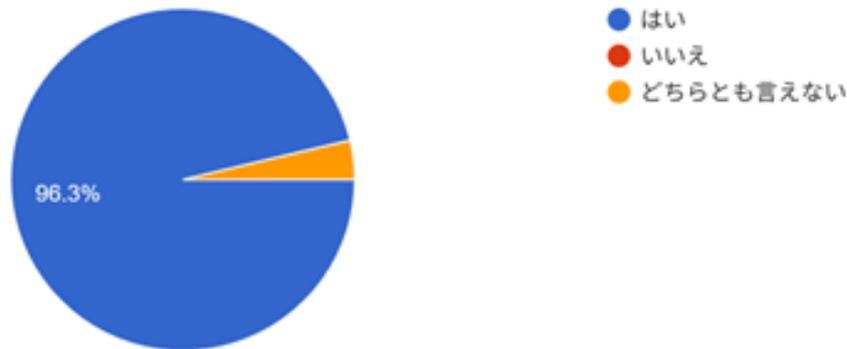
## 3.今回の研修に参加された理由をお聞きします。(複数回答可)

54件の回答



#### 4-1. 今回の研修は、現場で活かせる内容でしたか？

54 件の回答



#### 4-2. 上記で「はい」と回答された方は、どのような事が参考になったか、

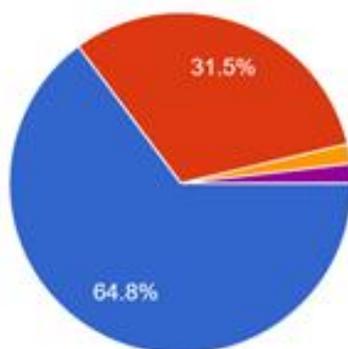
また、「いいえ」「どちらとも言えない」と回答された方は、その理由をお教えてください。 49 件の回答

- ・平時からの備えを振り返ることができた。
- ・対策について進めていきたい。
- ・シミュレーション研修が有効。備蓄品購入のための予算が必要。
- ・シミュレーションすることで自施設の現状を考える機会になった。
- ・新興感染症の予防に対する意識が高まった。感染症利用者への対応について知識を深められた。
- ・レベルに応じた感染対策方法。
- ・自事業所の BCP の見直しに参考になった。
- ・再確認することができた。
- ・予防、対策
- ・感染の基本事項と対応策。感染症の診断があったときの対応。
- ・シミュレーション訓練の内容が参考になりました。
- ・直接利用者に関わることは少ないが、家族等にアドバイスが出来ると思った。
- ・平時の取り組み。
- ・病院の具体的な院内研修を知ることができて参考になった。また、シミュレーションは今の事業所の対策を考えることができた。
- ・わかりやすい内容だった。防護服の着方、脱ぎ方の順番を改めて確認することが出来た。
- ・施設ならではの対策がシミュレーションとして説明して頂いた。
- ・模擬訓練。
- ・改めて職員間、多職種で感染について平時より考えておく必要があると再認識できた。
- ・感染対策の流れ。
- ・新興感染症発生時の対応だけでなく、発生時の演習がされていないと身につかない。訓練の必要性を改めて感じた。
- ・歴史から振り返ることができてよかった。コロナの時も大変だったけれど、すぐに忘れてしまうので、日頃からの備えは大切だと思った。
- ・実際の感染対策を学べて良かったです。
- ・平時の備えの大切さを学んだ。
- ・シミュレーション訓練が参考になりました。
- ・BCP の見直しのため参考になった。
- ・病棟内の対応策、院内マニュアルを平時から確認しておくべき、と認識できた。

- ・平時の感染対策やBCPの作成および情報の更新なども必要だと感じました。
- ・具体的な内容や例があって、以前のコロナの対応等の振り返りや、今後に生かせる内容で良かった。
- ・標準感染予防策について改めて考えることができました。職場内でも共有したいです。
- ・日頃から感染対策をどのように行っていくか、考えることができた。
- ・備蓄は2ヵ月分必要。
- ・施設ではありませんが、感染対策に必要な物品や心構えなど勉強になりました。
- ・勉強になったことは多く、実践したいと思いました。実際は自宅での生活のかたが対象なので。
- ・委員会・研修・訓練の運営について、また、感染症対策について具体的に学べた。
- ・感染対策についての進め方。
- ・防護服の利用について、実際の対策例はとても参考になった。
- ・感染対策、特に手指衛生や個人防護服の着脱など。
- ・自分の職場でどのような対策が定められているのか、改めて確認し、知っておく事が必要であるとわかった。
- ・有事への備えで、備蓄やマニュアル整備を進めたいと強く思いました。
- ・いつ起こるか分からない感染症の流行について改めて意識することが出来た。
- ・事例で考える時間があり、自施設に置き換えて考えることができた。
- ・平時の感染対策の大切さと、具体的に教えてくれたのがとても良かったです。病院の例を見せてくれたのも参考になりました。  
研修の定期的な実施、訓練で、研修の種類と内容の例も参考になった。
- ・施設内で感染者が出た際に、対応方法が分かりました。
- ・当院での感染対策に活かしていきたいです。
- ・平時から常に感染対策や新興感染症の事を考える機会となった。
- ・標準予防策、日々の業務の中で一番密接な業務であり、訓練しかない、と感じた。振り返りにしたいと思う。
- ・もしもの事例や、病院での研修の実例が大変勉強になりました。
- ・自施設でとっている対策にあてはめて考えることができた。
- ・シミュレーション・・・足りないこともありますが、平時より考えることが大切だと思いました。

## 5.研修内容について、お聞きします。

54件の回答



- よく理解できた
- ほぼ理解できた
- やや難しかった
- 難しかった
- 総合青山病院の例をもう少しゆっくり見たかったです。早い説明でついていけなかった・・・

6. 感染対策について、自施設での取り組みや課題などをお聞かせください。 38 件の回答

- ・防護服を着用して陽性者と接触し、その後に隣接の事業所の職員と関わる時の不安を払拭する声かけに悩んでいます。
- ・コロナが5類になってから、しっかり更新ができていない。
- ・BCPの再チェックが必要。
- ・感染対策の徹底、共有。
- ・利用者宅訪問時はマスクを徹底している。感染症対策についての研修を定期的に行ったほうが良いと感じた。
- ・現場で活用できるBCP。
- ・少ない人員で十分な対応が可能か不安は残る。
- ・感染拡大しないために徹底した対策方法。
- ・マニュアル・BCP見直し、必要物品の整備、場所の確保。
- ・研修にて感染対策方針を全職員で共有している。精神状態や発達レベルによっては感染対策の協力を得ることができない。指導に対し理解できないことについての対応など。
- ・マンネリ化すると長続きしない。積み重ねが大切。
- ・常時マスクをする。手指消毒を徹底する。
- ・いつでも物品が出せるような環境、定期的な研修会の実施。
- ・現場職員が足りず、普段の業務で手一杯で、研修や会議などの話し合いができないことが課題。
- ・まさに今このテーマで検討中です。
- ・BCPが作成しただけになりがち。全スタッフへの理解度に差がある。
- ・対策委員会を設置している
- ・BCP作成後の見直しできていない。
- ・1つの病棟でのゾーニングの大変さ。
- ・所属している事業所だけではなく法人全体で共有することも大切だと思い、実行していきたいと思いました。
- ・以前のコロナでの対策があるが、内容が風化していないかの確認。内容の見直しできていない。
- ・デイスーパーなので、外から来られる方のため、どうやって対策をしていけば良いか。
- ・対策委員会を毎月開催している。実技の訓練も災害対策訓練と同日に行っている。
- ・院内研修の取り組み方や、シミュレーションとかやってみたいです。
- ・職員が全員感染した場合でも、他の相談事業所が対応できるような体制にはなっています。感染が起こってからではなく定期的にBCP対策を見直していく必要があると思いました。
- ・防護することや物品のストックはできています。
- ・備品の整備、収納の課題。
- ・マスクを2種類用意。感染症への対策方法を施設職員と共有し、有事の際に共通認識を持ち対応できるよう、委員会、研修を行っていく。
- ・研修など行っているが、いざ感染が起きた際、初動に不安がある。
- ・1日一回アルコール消毒、マスクの着用。手指衛生に努める。
- ・人員が少ないときの対応を考えたいと思った。
- ・出勤時にアルコール消毒と検温をして感染拡大を防ぐ。
- ・マニュアルの改訂、周知。感染対策の研修の強化。委員会での役割の検討。
- ・ゾーニングを見直したいと思った。
- ・訓練が必要ということはわかるが、時間を捻出するのに苦労している。研修スタイルの工夫は参考になりました。
- ・対策の共有に不十分な部分がある。
- ・6年前のすごく苦しかった時を忘れてしまっていたので、もう一度、現状にあった対策を考えなおすことが必要。
- ・委員会や研修(勉強会)は行っています。最近ではインフルエンザ感染が発生しました。5類とはいえ、高齢者には感染が広がり、個室管理ができない現状ではとても大変でした。

7. 現在お困りの地域課題や、今後の研修で取り上げてほしいテーマを、お書きください。 14 件の回答

- ・感染対策の徹底、共有のルール作り、実施のポイント。
- ・感染拡大した場合に医療がひっ迫し受け入れ先がなくなることが多い。
- ・災害対策。
- ・免許返納後の社会資源等について。
- ・訪問系のサービス事業者向けの研修もあると良いです。
- ・緊急時の対応 感染対策:実際に行ってみる。
- ・ご家族からのクレームやカスハラについて。
- ・感染対策研修は繰り返し行なってほしいです。
- ・感染者の対応だけでなく、血液や吐しゃ物の清掃方法。
- ・より良い食事の摂り方について。
- ・ターミナルケアについて。
- ・安全、インシデント内容対策→転倒が多いです。 管理者(師長、主任)としての役割、行動、知識の研修。
- ・定期的にその時の感染症対策の勉強会は必要だと思いました。
- ・集合型での、初心者向けの感染対策の実技研修。

アンケートへのご協力ありがとうございました。 今後もご参加ご協力をお願い致します。

豊川市医師会在宅医療サポートセンター 柳生・小林